

## 袋井市教育委員会 会議録（要旨）

|              |   |
|--------------|---|
| 会 議 名        | 令和元年11月 袋井市教育委員会 定例会  |
| 招集日時         | 令和元年11月21日(木)午後1時30分  |
| 会議時間         | 午後1時30分から午後3時00分まで（1時間30分）  |
| 場 所          | さわやかアリーナ（袋井市総合体育館） 会議室  |
| 出 席 者        | 鈴木典夫 教育長<br>前嶋康枝 委員<br>上原富夫 委員<br>大谷純應 委員<br>瀬川香織 委員<br>(計：5人)  |
| 欠 席 者        | 無し  |
| 傍 聴 者        | 無し  |
| 当局出席者        | 伊藤秀志 教育部長<br>山本裕祥 教育監<br>本多晃治 教育企画課長<br>川村佳典 おいしい給食課長<br>大庭英男 すこやか子ども課長<br>加藤邦夫 育ちの森所長<br>金田裕之 学校教育課長<br>杉山明子 生涯学習課長<br>山本義孝 歴史文化館長<br>野村浩二 袋井図書館長<br>大庭尚文 教育企画課長補佐兼幼小中一貫教育推進室長<br>小池信良 教育企画課教育総務係長<br>(計：12人) (合計：17人) |
| 会議に付した<br>事件 | 別紙「令和元年11月 袋井市教育委員会定例会 議事日程」の<br>とおり  |

## 令和元年 11 月 袋井市教育委員会定例会 日程

日時：令和元年11月21日(木)

午後 1 時30分開会

場所：さわやかアリーナ（総合体育館）

### 会 議 日 程

#### 日程第 1 開 会

#### 日程第 2 会議録署名委員の指名

#### 日程第 3 会議録の承認

#### 日程第 4 教育長報告

#### 日程第 5 教育部月例事業報告

#### 日程第 6 議 事（会議に付すべき事件）

##### （1）協議事項

- 協第11号 令和元年度袋井市一般会計補正予算（第3号）について  
協第12号 袋井市立図書館協議会委員の解任又は任命について

##### （2）報告事項

- 報第61号 袋井市教育施設等 3 R プロジェクトの更新について  
報第62号 寄附品の受納について  
報第63号 令和元年度文部科学大臣表彰（学校給食表彰）について  
報第64号 令和 2 年度に向けた待機児童対策について  
報第65号 令和 2 年袋井市成人式の開催について  
報第66号 袋井市月見の里学遊館ほか 1 施設に係る指定管理者の候補者の選定結果について

#### 日程第 7 その他

##### （1）連絡事項

- ア 幼稚園、小・中学校の空調設備設置事業について  
イ 令和元年度子ども自然観察教室の実施結果について  
ウ 袋井市立図書館だより「ふくぶっく」令和元年 12 月号

##### （2）次回定例会等の予定について

12 月教育委員会定例会 12 月 26 日（木）午後 1 時 30 分～ 302 会議室

### (3) その他

## 日程第8 閉会

### 1 開会

#### ●鈴木教育長

ただ今から、令和元年11月袋井市教育委員会定例会を開会いたします。  
議事がスムーズに進行できますよう、御協力をお願いいたします。

### 2 会議録署名委員の指名

#### ●鈴木教育長

袋井市教育委員会会議規則第16条第2項の規定に基づき、上原委員及び大谷委員を指名いたします。

### 3 会議録の承認

10月定例会の会議録について承認されています。

### 4 教育長の報告

#### ●主な報告事項

- ・学校巡回（11月5日・18日）
- ・消防職員意見発表会出場者選考会（11月8日）
- ・「未来の教室」実証事業 授業参観（11月13日）
- ・教育懇談会（11月19日）

その他は資料のとおり

### 5 教育部月例事業報告

#### ●教育企画課

- ・ICT導入研修会 (10月2日～30日)
- ・東員町教育委員会視察受入（幼小中一貫教育について） (10月30日)
- ・各学園幼小中一貫教育合同研修会 (11月6日)
- ・静岡県市町教育委員会研修会 (11月14日)
- ・幼小中一貫教育説明会 (11月16日・26～28日、12月12日)
- ・幼小中一貫教育PR（子育て支援フェスティバル） (11月19日)

#### ●おいしい給食課

- ・全国学校給食研究協議大会（文部科学大臣表彰） (11月7日)

- 学校教育課
  - ・漢字検定（小3～5） (11月8日)
  - ・算数検定（小3～5） (11月15日)
- すこやか子ども課
  - ・子ども・子育て会議 (10月30日)
  - ・定例園長会 (11月8日)
  - ・静岡県西部地区児童館運営研修会 (11月15日)
  - ・子育て支援センターフェスティバル (11月19日)
  - ・放課後児童クラブ支援員等研修会 (11月21日)
  - ・第2期子ども・子育て支援事業計画（案）パブリックコメント（11月26日～12月26日）
- 育ちの森
  - ・子ども支援プログラムきんもくせい3・4 (9月19日～11月11日)
  - ・第2回子ども支援研修会 (11月1日)
  - ・ひまわり ケーキ作り体験 (11月8日)
  - ・はぐ茶会 (11月20日)
  - ・ひまわり 野外体験活動 (11月21日)
  - ・ひまわり 門松作り体験 (12月17日)
- 生涯学習課
  - ・第2回次世代リーダー育成塾ワークショップ (11月2日)
  - ・第3回社会教育委員会 (11月15日)
  - ・歴史資料館運営委員会 (11月18日)

## 6 議事

### 【協議事項】

#### (1) 協第11号 令和元年度袋井市一般会計補正予算（第3号）について

《説明者：すこやか子ども課長、袋井図書館長》

#### ●すこやか子ども課長

初めに歳入でございますが、21款5項2目3節の民生費雑入27,512千円の内、子どものための教育・保育給付費補助金過年度清算金8,249千円を歳入として計上する予定でございます。これにつきましては、平成30年度分の国庫負担金及び県負担金の額の確定に伴う追加交付でございます。主に認可保育所、認定こども園、小規模保育施設に係る給付費、国庫負担2分の1、県負担4分の1で、見込額により交付を受け、公定価格の増額改定や児童数の確定により実績報告を国に上げまして、報告した確定額の差額を過年度清算金として追加交付を受けるものでございます。

続きまして、歳出でございますが、3款2項1目の児童福祉費の内、23節の償還金利子及び割引料899千円については、子ども・子育て支援交付金過年度償還金でございます。こちらにつきましても、平成30年度分の国庫補助金額の確定に伴う過年度償還金でありまして、主に放課後児童健全育成事業、放課後児童クラブの運営費や処遇改善分などで、国庫補助3分の1で見込額を受け入れ、実績額との差額を国に償還するものでございます。

次に、2目の保育所費の内、11節需用費747千円及び18節備品購入費655千円については、後ほどご説明しますが、報第64号の令和2年度に向けた待機児童対策といたしまして、令和2年4月から袋井南幼稚園を3～5歳児の認定こども園とし、袋井南保育所を0～2歳児の保育所として、0～2歳児の定員51人増、3～5歳児の定員21人増の計72人増とするため、必要な物品の購入や施設の修繕を行うものと、備品として乳児用避難車4台を購入するものでございます。

次に、23節償還金利子及び割引料3,746千円については、子ども・子育て支援交付金過年度返還金でございます。平成30年度分の国庫補助金額の確定に伴う超過交付金の返還分でありまして、国庫補助3分の1で、主に延長保育事業や一時預かり事業、病児保育事業の分でございます。

次に、10款4項1目の幼稚園管理費でございます。15節工事請負費2,620千円及び18節備品購入費200千円については、先程もご説明したように、袋井南幼稚園の2部屋に空調を設置する工事費と、おやつ等を保管する冷凍冷蔵庫を購入するものでございます。

#### ●袋井図書館長

次に、浅羽図書館空調設備改修工事（ゼロ債務）でございますが、本年度0円、令和2年度1,500千円の設定となります。本年度中に発注し、令和2年度の年度当初から工事に入れるようにしてまいります。債務負担行為を設定理由としましては、建設工事を進めるには、通常、予算成立後となり、年度後半に工事が集中などの問題を国や県も重要課題と捉えており、施行時期の平準化に努めるよう本市も取り組むこととなり、本工事がその対象工事となりました。その他詳細は資料のとおりです。

#### [質疑・意見]

#### ●鈴木教育長

今、説明いただいた「ゼロ債務」は分かりましたか。

#### ●伊藤教育部長

私の方からご説明いたします。先程、図書館長から説明がありましたように、議会の議決を得て、予算が成立してからでないと設計や入札ができません。今までは、2月議会で承認していただき、4月に設計や入札し、工事が6・7月になりますと、秋に空調を使用できるようになるのでは整備した意味がなくなります。工事を急ぐためには、本年度は0円ですが、

来年度は 15,000 千円掛かりますという債務負担行為調書を議会で議決していただきますと、これを認めていただいた時点から費用を使わない作業として、入札までが可能となりますので、4月1日から工事に取り掛かり、6月頃には完成し、夏に間に合うようになります。

このようなことは、今までも実施しておりましたが、国全体として年度末の工事を平準化するために、ゼロ債務の対象となる事業については、ゼロ債務で実施していくような全国の動きがありまして、本市でも本工事を含む約 10 事業を検討し 4 事業を選択し、11 月議会上程してまいります。昨年度の児童送迎バス管理運行業務も本年 4 月から運行しておりますが、ゼロ債務を認めていただき、昨年度中に入札作業を進めており、今回が初めてではありませんが、本年 11 月議会から積極的に実施していくこととなります。債務負担行為調書の中で、今年の予算額の欄が 0 円となっていることから、市役所内では「ゼロ債務」という呼び方かをしております。

●鈴木教育長

本案は、原案のとおり承認します。

(2) 協第 12 号 袋井市立図書館協議会委員の解任又は任命について

《説明者：袋井図書館長》

●袋井図書館長

本件は、袋井市立図書館条例第 8 条の規定により、袋井市立図書館協議会委員を次のとおり解任又は任命したいので協議するものでございます。任期は平成 31 年 4 月 1 日から令和 3 年 3 月 31 日までとなっておりますが、選出区分の学校教育関係者の袋井中学校教諭の森茂亜希子先生から一身上の都合により辞退したいとの申し出がありましたので、11 月 30 日付けで解任し、後任として周南中学校の佐々木綾先生を 12 月 1 日付けで任命するものでございます。任期は前任者の残りの任期となります。その他詳細は資料のとおりです。

[質疑・意見]

●鈴木教育長

森茂先生は、ご懐妊で産休・育休のため辞退したのであります。

本案は、原案のとおり承認します。

【報告事項】

(1) 報第 61 号 袋井市教育施設等 3 R プロジェクトの更新について

●教育企画課長

本件につきましては、昨年度、小・中学校、幼稚園と地域コミュニティセンターや月見の里学遊館・メロプラザ等を含めた教育施設における長寿命化、適正な維持管理等を計画したものでございます。計画期間は、2019年から2038年の20年間であります。

初めに、更新の考え方でございますが、本計画の本編につきましては、10年目に見直し、20年目に改定すると定めておりまして、大きなP D C Aサイクルを回してまいります。

ただし、施設の老朽化、工事の進捗、財政状況や政策の見直し等は毎年変動するため、第4章の整備方針（時間計画型予防保全）は毎年更新するとして、小さなP D C Aサイクルを回すことで実情と合致した生きた計画とするものであり、今年度、1年目の更新をいたしました。その内容につきましては、今回の更新事項に載いたしました。

3点ありまして、A 3版の見開きで添付いたしました整備方針に赤字で記載いたしました。

1点目は、2020年度に袋井西コミュニティセンターの改築、2021年に浅羽中学校 中・南校舎と武道場の改築、更に袋井南幼稚園、高南幼稚園及び袋井南保育所の3園統合化を追記しました。

なお、3園は2023年に解体を予定しておりますが、待機児童等の状況によっては解体時期を見極めることとなり、変更する場合がございます。

本整備方針の中に改築費用を記載していない理由につきましては、現施設の長寿命化と適正な維持管理に要する事業費を把握することが目的でありまして、新たに計画する施設につきましては、状況に応じた政策的な考え方などがあり事業費が掴みにくいため、あえて記載をひかえています。

2点目は、解体工事費に係る近年の労務単価の高騰等による事業費の変更でございます。20年間のトータルで1,540,000千円、164,000千円の増額となります。

3点目は、整備内容の表示の変更でありまして、電気施設の「動力設備」の「動」を動力施設まで包含する表現となる「分電盤」を略する「盤」とし、明確にする変更でございます。

令和元年度 公共建築物 点検結果一覧表につきましては、本年度の点検結果をA B Cの3段階で表示してあります。

この中で昨年度と評価が変更した箇所につきましては、赤字で左側が見え消しの昨年度の評価結果、右側が本年度の評価結果でございます。

その中で評価が下がっているものは、劣化の進みや新たに劣化箇所の確認等の理由であります。また、評価が上がっている施設につきましては、工事や修繕等を施工したためでございます。その他詳細は資料のとおりです。

#### [質疑・意見]

##### ●鈴木教育長

毎年、整備方針を更新するよう見直しを行ったということです。

●鈴木教育長

先程、説明がありましたように、事業費はあくまで見積額で、予算化とは別のことですね。

●伊藤教育部長

その通りです。事業費は、廃止する方の単価から算出しておりますが、建設する方は3か年推進計画で予算措置されていきます。新設の施設については、事業費が空欄となっております。

●鈴木教育長

浅羽中学校も新設と同じ扱いにするということですね。

●伊藤教育部長

そうです。浅羽中学校も総額になりますと約30億円掛かります。

●上原委員

公共建築物点検結果一覧の中で、評価が前年度と比較し、AからCと2ランク下がる施設がありますが、そのような施設は緊急性を鑑みて、具体的な予算化を急ぐなどの措置を図っていますか。

●教育企画課長

具体のひび割れや亀裂、傾きなどの評価は重要なことと捉えており、財政の公共マネジメントのプロジェクトチームにおいて、全体を包含する中で、必要な施設には予算措置しております。今、実施しておりますのが、屋上からの雨漏りに対する天井の改修でございます。そちらの改修を行わないと建物が傷みますので、しっかりと施設を確認しながら予算措置してまいります。

施設も1つの基準の中で、それぞれ施設長が確認し、建築技師も現場を見ながら建物の評価を行っていますが、新たに発見しますと三段階の区分けの中でしっかり評価しております。

●伊藤教育部長

施設の点検結果については、毎年更新していきます。その点検作業については、毎年夏頃に実施しており、評価が低い施設については、悪化する前に予算措置しております。2年前までは、壊れてから慌てて修繕しておりましたが、その前にしっかり管理するよう考え方を變更し、3Rを作成しております。

そのため、点検結果については、予算措置できる財政課の中に、建築技師も入ったプロジェクトチームを作り、原課から出てきた評価を再度確認し、評価が下がっている施設については、集中的にできる限り早期に対応していく方針であります。

●教育企画課長

1つの事例であります。袋井南小学校体育館の屋根ですが、今まで雨漏り等はなかった施設でしたが、台風・大雨等の風向きや吹き込みなどの影響により、数か所から雨漏りを確認したことにより、評価をAからCに下げております。

●上原委員



更に付け加えたとしたら、台風で雨漏りがひどくなるとか、躯体の一部が剥がれるなどあるかもしれませんが、年1回の計画的な点検をしているとすれば、点検時にメンテナンス中であれば、メンテナンス後の翌年度も同じ個所を点検するなど、点検の仕方やシステムを少し工夫する必要があるのではないですか。

●伊藤教育部長

一斉点検は、年度を少し過ぎた時期に実施しております。それとは別に、昨年度に台風被害がひどい浅羽中学校や笠原小学校は、国庫補助金の確保に動き、緊急で補正予算を措置し対応しております。基本的には、毎年見直しを行う部分と災害部分はしっかり区分けし、特に災害部分は早急に対応するようにしております。台風の後には、技師が各学校を巡回し、被害状況を把握しております。

●前嶋委員

今も学校の中で定期的に安全点検を行っていると思いますが、不具合があれば、その報告を受けて参考にしているのですか。

●伊藤教育部長

その通りで、点検結果一覧表とは別に学校毎に点検を行っております。台風通過後には、学校の方で現場を確認してもらい、報告を受けて、しっかりと点検しております。点検回数を少なくしたということは一切ございません。

●鈴木教育長

定例的な学校からの修繕要望、緊急点検、3R（躯体を健全な状態でできる限り長く使用する）の3つの階層で点検ができております。

●鈴木教育長

本案は、原案のとおり承認します。

## （2）報第62号 寄附品の受納について

●教育企画課長

寄附物件が3件ありましたので、ご報告させていただきます。

1件目は、赤外線灯油ヒーター、ガードフェンス、ミーティングセットで、今井小学校の校内環境を充実させるためのものがございます。今井幼稚園・今井小学校後援会会長の金原正佳様からの寄附で、物件価格は625,800円でございます。

2件目は、ミーティングテーブルで、袋井東小学校の内環境を充実させるためのものがございます。昭和25年度久努村小学校卒業同窓会代表の大庭尚直様からの寄附で、物件価格は21,386円でございます。

3件目は、アルミリヤカーで、袋井中学校の部活動の技能向上のためのものがございます。袋井中学校教育振興会会長の鈴木忠義様からの寄附で、物件価格は111,240円でございます。

[質疑・意見]

なし

●鈴木教育長

本案は、原案のとおり承認します。

(3) 報第 63 号 令和元年度文部科学大臣表彰（学校給食表彰）について

●おいしい給食課長

令和元年度の文部科学大臣表彰について、ご報告させていただきます。

文部科学省では、学校給食の普及と充実を図るため、その実施に関し優秀な成果を上げた個人及び団体を表彰しております。この度、中部学校給食センターが静岡県教育委員会から推薦され、学校給食表彰審査会において審議された結果、表彰の対象となり、11月7日に岡山県で開催された第70回全国学校給食研究協議大会で表彰を受けました。表彰対象は、共同調理場4場と学校5校、個人15人です。表彰のポイントとしては、衛生管理や手作り給食、地場産物の活用、食育やアレルギー対応などの点が評価を受けたものでございます。特に文部科学省は、地産地消の推進に力を入れておりますが、平成25年9月の本センター開設以来、袋井及び浅羽給食センターでも地場産品の活用に取り組んでおり、また、昨年度は文部科学省の委託事業を受け、規格外品の活用を探るなど、こうした点が主に評価されたものでございます。その他詳細は資料のとおりです。

[質疑・意見]

●鈴木教育長

昨日、市長定例記者会見を中部学校給食センターで行い、記者の皆様にも給食を食べていただき、今回の表彰のことを紹介し、今朝の朝刊に掲載されていまして。

地産地消については、本市全体の取り組みとして紹介させていただきました。

●おいしい給食課長

地産地消の野菜類の推進としては、平成24年度は8%だったものが、平成30年度には34%に伸びているところを評価していただいております。

●鈴木教育長

本案は、原案のとおり承認します。

(4) 報第 64 号 令和2年度に向けた待機児童対策について

●すこやか子ども課長

令和2年度に向けた待機児童対策についてご報告させていただきます。平成31年4月1日現在の保育所待機児童数は58人で県下ワーストワンでございます。その早期解消に向けて、令和2年度において、保育所等の利用定員の拡大を図るとともに、公立幼稚園を活用しまして、次の4項目の待機児童対策を行ってまいります。

1点目は、小規模保育新設の支援でございます。2歳児以下の待機児童数が多いことを踏まえ、今年度当初から相談を受けていた法人に対し、開園に向け支援してまいります。開園時期は令和2年4月1日で、3園を予定しております。1つ目は新設の「小規模保育所 風かおる」で方丈地区に定員12人、2つ目は新設の「ユニキッズ堀越保育園」で堀越地区に定員19人、3つ目は家庭的保育から小規模保育への移行の「袋井のびやか保育園」で久能地区に定員12人の施設を予定しております。新たに計38人分の定員を確保してまいります。予算措置については、9月補正予算で承認されております。

2点目は、公立保育所等における受入人数の拡大でございます。公立の袋井南保育所（定員数90人）と笠原こども園（定員数50人）について、定員数は変更しませんが、受入枠が定員数の120%まで認められておりますので、その方法を利用し、新たな保育スペースや職員体制を整えることにより、2園で受入人数を11人分拡大しました。

本年9月から袋井南保育所で1歳児6人、笠原こども園で1歳児3人、2歳児2人の計11人分の受入を拡大し、これまでに11人全て受け入れしました。

3点目は、袋井南幼稚園のこども園化でございます。現在の袋井南保育所を乳児（0～2歳児）の施設とし、袋井南幼稚園を幼児（3～5歳児）の施設としてこども園化するものです。

従いまして、袋井南保育所は3～5歳児をこども園となる袋井南幼稚園に保育部として移設編入し、袋井南保育所において0～2歳児の利用定員枠を拡大するものでございます。時期としましては、令和2年4月1日の定員変更を目指しております。こちらにつきましては、令和4年4月に（仮称）袋井南認定こども園が開園予定でおりますので、当面は令和2・3年度の2年間の対応としていきますが、（仮称）袋井南認定こども園の開園後も待機児童が生じている場合には、暫定的に数年間、袋井南保育所を存続することも可能性としてはございます。

利用定員につきましては、現時点では保育所の定員90人に対し、先程の受入拡大により96人が利用しております。幼稚園は定員180人に対し、49人が利用しており、入園率が27%と非常に低くなっております。このことを踏まえ、定員を変更しまして、令和2年度は保育所の0～2歳児に特化し、定員数の0歳児が12人（3人増）、1歳児が36人（24人増）、2歳児が36人（24人増）となり、計51人の増加となります。

また、3～5歳児につきましては、保育所からこども園に移りますので、保育部として26人となり、保育所の19人から比較しますと各年齢とも7人増加の計21人の増加となり、総計で72

人の定員増加を見込んでおります。そのための環境整備につきましては、先程の11月補正予算のところでも説明したとおりでございます。

次に、給食対応でございますが、乳児（0～2歳児）については、今までと同様、袋井南保育所の自園調理で提供してまいります。幼児（3～5歳児）については、こども園において、中部学校給食センターからの配送により提供してまいります。ただし、長期休業期間等の給食センターからの配送がない日に限り、外部から搬入して提供していく考えでおります。

今後のスケジュールとして、12月上旬に在園児保護者への説明会を開催し、1月以降に新入園児保護者への説明会、2月に幼稚園のこども園化の届出を県に提出してまいります。

4点目は、幼稚園延長預かり保育実施園の拡大でございます。保護者の保育ニーズが高まる状況を踏まえ、働く保護者への支援と待機児童対策、小規模保育施設増設に伴う3歳児受入体制の整備に対し、公立幼稚園における朝夕の延長預かり保育の実施園を拡大したいと考えております。保育時間は、預かり保育が午後2時（降園）から午後5時まで、延長預かり保育が午前7時30分から午前8時30分と、午後5時から午後6時までとなります。時期は令和2年4月1日から実施したいと考えております。現在、若草幼稚園と浅羽北幼稚園の2園で実施しておりますが、山梨幼稚園と若葉幼稚園、浅羽東幼稚園の3園を追加しまして、5園に拡大して実施してまいりたいと考えております。

以上のことから、小規模保育新設の支援で38人増、公立保育所等における受入人数の拡大で11人増、袋井南幼稚園のこども園化で72人増の合計121人の増加と、幼稚園延長預かり保育実施園の拡大により、保育所機能の補完をしてまいります。その他詳細は資料のとおりです。

#### [質疑・意見]

##### ●鈴木教育長

年齢は精査していく必要がありますが、単純に保育部で121人の定員増加となります。延長預かり保育についても、3歳以上に関しては定員の拡大となります。

##### ●上原委員

定員数の増加や延長預かり保育の拡大により、幼稚園教諭や保育士の手配に問題はありませんか。

##### ●すこやか子ども課長

先程の袋井南幼稚園のこども園化のところでは、定員数が72人増の大幅な増加となっておりますので、保育士の増員が必要であり、現在、保育士の確保に努めております。予定では13人程度の増員が必要となると見込んでおります。

##### ●前嶋委員

幼稚園の延長預かりの拡大であります。令和2年度から5園に拡大することにより、保育園を希望していた人が、公立幼稚園の方に入園したいという傾向はみられますか。

また、延長預かりを実施していない園には、希望者がいませんか。

●すこやか子ども課長

保育所に入所したい人が、入所できなくて、幼稚園に入園して預かり保育を使用するケースが多いと思いますが、中には、このような制度があれば最初から幼稚園を希望する保護者もいると考えられます。その点については、保育を必要とする2号認定になりますが、認定を取得いただき、ご希望を聞いた上で、空き状況を確認しながら園を決めております。

また、延長預かり園については、地域のバランスや預かり保育のニーズ、園の規模や建築年数を考慮し、5園に拡大してまいります。

今後の更なる拡大については、実施する5園の状況を見ながら検討してまいります。

●前嶋委員

令和2年度から実施する3園には、延長預かり保育を実施することを知らせてありますか。

●すこやか子ども課長

幼稚園教諭、保育士には知らせてありますが、保護者には12月上旬から説明会を行ってまいります。

●伊藤教育部長

実際、延長保育を実施するところは、学区がなくなってくることから全ての園で実施していくのではなく、ひとまずは5園で実施していきます。少人数の預かり保育を希望するところに、マンツーマンの人件費を投入することは難しい部分があります。

毎年、延長預かり保育を希望する人は、市全体の中で220~240人でしたが、無償化になった10月以降は280人に増加したことから、無償化でしたら延長預かりしてほしいという希望が出てきております。

その後は、預かり保育が良いのか、幼児部と保育部を持っている子ども園が良いのか、早急に検討して、本市の幼児教育の良さをどのように市民に活かしていくかをしっかりと残していかななくてはなりません。

●すこやか子ども課長

一つ説明が漏れておりましたが、幼稚園延長預かり保育の目的で、将来的に公立幼稚園の認定こども園化していくことを視野に入れますと、延長預かりを行うことが、こども園化の布石になり、こども園化がスムーズに進んでいくことも、目的の一つとして考えております。

●鈴木教育長

延長預かり保育を利用するには、2号認定が必要ですか。

●すこやか子ども課長

新2号認定が必要となります。

●鈴木教育長

要するに、保育所に入所する資格を持っている人でないと、延長預かり保育は利用できないということですね。

●すこやか子ども課長

そうです。延長預かりを利用する人は、年間の通常預かり保育を利用している人で、オプションで朝夕の1時間ずつ利用できるもので、その延長預かりの費用（朝夕各100円）は、無償化でも掛かります。

●鈴木教育長

延長預かりを利用できるのは、フルで働いている保護者でないと利用できないということになります。

●鈴木教育長

本案は、原案のとおり承認します。

## （5）報第65号 令和2年袋井市成人式の開催について

●生涯学習課長

令和2年の成人式を1月12日（日）にエコパアリーナで開催します。市民みんなで作り上げる厳粛な中での高みのある式典を目指しており、実行委員会の委員として、文化協会や市子ども会連合会、青年会議所、保護司や人権委員など健全育成に関わる方々が参加しております。

昨年同様、受付は午前10時で、午前10時30分からのアトラクションには、袋井南小のマーチングが出演します。式典は午前10時50分から午前11時20分までの30分間で、成人の対象は、今年度に二十歳になった方で、平成11年4月2日から平成12年4月1日に生まれた方になります。対象者は市内在住者と市外転出者を合わせて約975人と捉えており、例年参加率が8割程度でございますので、780人の参加を見込んでおります。自治会連合会長や恩師、実行委員、中学生ボランティア等の約195人を合わせて、総勢約1,000人が参加することになります。

今回の成人式のテーマは「P r i d e（プライド）～令和を担う私たち～」、このテーマは新成人の代表が提案したもので、設定理由は、『成人式を迎え、大人としての誇り、袋井市で育ったことの誇りをもって未来を歩んでいくということを伝えたい。「令和を担う私たち」には、新元号「令和」になってから初めて成人を迎えることから、私たちが「令和」を背負っていくという意味が含まれている。』です。新成人による誓いのことばは、市内4中学校の出身者です。その他詳細は資料のとおりです。

[質疑・意見]

なし

●鈴木教育長

本案は、原案のとおり承認します。

(6) 報第 66 号 袋井市月見の里学遊館ほか 1 施設に係る指定管理者の候補者の  
選定結果について

●生涯学習課長

本件については、9月27日に袋井市指定管理者選定委員会において、申請者から提出された事業計画や収支予算書の書類やプレゼンテーション、ヒアリングによる審査を行い、袋井市文化協会グループを指定管理の候補者として選定いたしました。

施設については、袋井市月見の里学遊館と袋井市月見の里公園で、指定期間は令和2年4月1日から令和7年3月31日までの5年間です。申請者は、袋井市文化協会グループ1社で、一般社団法人袋井市文化協会、遠鉄アシスト株式会社、東海ビル管理株式会社による共同企業体でございます。

指定管理委託料ですが、市が想定している委託料の上限額が5年間で6億2,500万円であり、申請者の提案額も同額の6億2,500万円でございます。

事業提案当の審査については、審査項目を応募者、施設管理、サービス内容、収支予算を25の細かな項目に分けて、採点により評価した結果、指定管理者に相応しく力があることが確認できました。審査については、委員8人の合計点(1600点)を200点満点あたりに換算した評点の合計が142.7点で71.3%の評点であり、募集要項の60%以上の評点を得ておりました。

次に、選定理由であります。評価が高かった点につきまして、応募者に関する項目では、申請者が本施設の管理運営に10年の実績があり、施設の運営方法等を熟知し財政状況は良好であります。また、施設管理を行う遠鉄アシストや東海ビル管理については、他市においても、類似施設の指定管理の実績があることが挙げられます。施設運営については、グループの代表団体を文化協会と明示しており、館長を館全体の総括責任者として置き、指揮命令系統が一元化され管理運営の責任の所在が明確であります。安全対策としては、年2回以上の避難訓練と防災訓練を実施するなど、危機管理対策がとられていることが挙げられます。サービス内容に関する項目については、文化振興や文化芸術のすそ野を広げる取り組みを特に重視し、審査を行った中では、市民やボランティア団体が自主的に活動する市民運営型の確立が提案されていることを評価しました。具体的には、市民と指定管理者が協働で行ってきたサウンドダンスフェスという事業がありますが、こちらを自主的な運営にしていくため、それを支える音楽プロなどによるボランティアグループを新たに作る提案がありました。また、コミュニティセンターや学校等の身近なところで一流の芸術に触れる「出張コンサート」や、進化型未来文化事業

として、人工知能やドローンといった最新技術を用いた体験学習を提供するなど、市民の文化芸術への関心を高める提案があったことがあげられます。

次に、今後の予定につきましては、指定管理者の候補者は、市議会の議決を経て、指定管理者として指定されますことから、11月市議会の議決後に指定管理者の指定を行います。その他詳細は資料のとおりです。

[質疑・意見]

なし

●鈴木教育長

本案は、原案のとおり承認します。

●鈴木教育長

報告事項については以上となります。

## 7 その他

### (1) 連絡事項

連絡事項について、各課から配付資料のうち主なものについて説明

ア 幼稚園、小・中学校の空調設備設置事業について

イ 令和元年度子ども自然観察教室の実施結果について

ウ 袋井市立図書館だより「ふくぶっく」令和元年12月号

### (2) 次回定例会等の予定について

12月教育委員会定例会 12月26日(木)午後1時30分～ 市役所302会議室

### (3) その他

## 8 閉会

(午後3時00分閉会)